

令和7年度 全日本フェンシング選手権大会 北海道・東北ブロック予選会 開催要項

- 1 主催 東北フェンシング連盟・北海道フェンシング協会
- 2 期日 令和7年7月13日(日)
- 3 会場 黒石市スポーツ交流センター 〒036-0306 青森県黒石市大字内町 24-1
- 4 競技種別推薦数(北海道・東北ブロックよりの出場選手数)

(1) 団体

種別	出場数
男子フルーレ	3チーム
男子エペ	2チーム
男子サーブル	2チーム
女子フルーレ	2チーム
女子エペ	2チーム
女子サーブル	1チーム

(各種別補欠1チーム)

(2) 個人

種別	出場数
男子フルーレ	5人
男子エペ	
男子サーブル	
女子フルーレ	
女子エペ	
女子サーブル	

(各種別補欠1人)

※ 予選会とユニバーシアードの日程が重なったため、予選会に申込した選手がユニバーシアードに出場する場合は、予選会に出場することなく、北海道・東北ブロックから優先的に推薦する。したがって、予選会では5人から優先的に推薦する人数を除いた人数を決する。

- 5 日程 7月13日(日) 8時30分 開館
9時20分 コール
9時30分 代表者打ち合わせ
10時00分 競技開始
※ コールに遅れた場合は棄権とみなす。
※ 会場の都合及び出場者数により時間の変更もありえる。

- 6 試合規則 全日本選手権大会の競技規則に準ずる。

7 競技方法

(1) 試合規則はFIE 試合規則に準ずる。

(2) 個人戦

- (a) 参加人数が10名未満の場合は総当たりのプール戦とする。また、10名以上の場合は2プールで予選を行い、決勝プールは全体から6名(参加人数10~12名の場合)、又は7名(参加人数13~14名の場合)で行う。

(b) 予選プール順位決定方法

- ① 勝率(勝数/試合数)の高い方を上位とする。
- ② プール人数の差に関わらず指数(TD-TR)の多い方を上位とする。
- ③ プール人数の差に関わらず突数の多い方を上位とする。
- ④ ①~③が同率で決勝プール進出者が決定できない場合は、バランジュを行う。
- ⑤ ④のバランジュの結果が同率の場合、決勝プール進出者が決定するまでバランジュを繰り返す。

(c) 決勝プール順位決定方法(決勝プールの順位決定については、予選プールの結果は一切考慮しない。)

- ① 勝率(勝数/試合数)が高い方を上位とする。
- ② 指数(TD-TR)が多い方を上位とする。
- ③ 突数が多い方を上位とする。
- ④ ①~③が同率で本選出場者が決定できない場合は、バランジュを行う。
- ⑤ ④のバランジュの結果が同率の場合、本選出場者が決定するまでバランジュを繰り返す。
- ⑥ ①~③が同率で補欠が決定できない場合、技術委員会の抽選により補欠を決定する。

(3) 団体戦

- (a) 3チームの場合はリーグ戦とし、4チーム以上の場合はトーナメントとする。
- (b) リレー方式を採用する。
- (c) リーグ戦の順位の決定方法
 - ① 勝率(勝数/試合数)の高い方を上位とする。
 - ② 指数(総 TD-総 TR)の多い方を上位とする。
 - ③ 総突数の多い方を上位とする。
 - ④ ①～③が同率で本選出場チームが決定できない場合は、代表1名の5本勝負によるバラージュを行う。
 - ⑤ ④のバラージュの結果が同率の場合、本選出場チームが決定するまでバラージュを繰り返す。
 - ⑥ ①～③が同率で補欠が決定できない場合、技術委員会の抽選により補欠を決定する。

8 抽選

- (1) 事務局において責任抽選を行う。
- (2) 同士打ちから開始するよう抽選時に調整する。
- (3) 個人戦で10名以上の申込みがあった場合には、各道県の第1, 第2シード選手を2つのプールに振り分ける。
- (4) 団体戦はリーグ・トーナメントにかかわらず、前年度代表チームをシードとする。

9 参加資格

- (1) 全ての参加選手・監督は令和6年度日本フェンシング協会登録をすること。
- (2) 各道県フェンシング協会の推薦を受けた者

10 参加申込

- (1) 個人戦については各道県2名まで、団体戦は各道県1チーム申し込むことができる。なお、前年度全日本選手権大会ですでに出場権を得ている選手・チームがいる場合は、それらを除き2名または1チーム申し込むことができる。
- (2) 原則として参加申し込み後の選手の変更は認めない。ただし、それ以降で、病気・怪我・事故などやむを得ない理由で選手の変更を申し出るときは、競技開始の24時間前までに事務局にメールで申し出ること。
- (3) 参加申し込み後、諸事情により余儀なく出場を辞退する場合は、競技開始の24時間前までに事務局にメールで申し出ること。申し出なく棄権した場合は、ペナルティーとして次年度の北海道・東北予選会への参加資格を失うものとする。
- (4) 個人戦においては、エペとサーブルを兼ねることはできない。
- (5) 別紙申込書に必要事項を記入の上、下記事務局にメールで申し込むこと。
申込締切は、令和7年7月1日(月)必着とする。
なお、各道県での予選が申込締切までに終了しない場合は、参加人数・参加チーム数のみ事前申込すること。

東北フェンシング連盟事務局 安部 欣哉 Tel 090-9800-1309 メール kinyaabe6933@yahoo.co.jp

- 11 参加料 個人戦1種目1名につき 3,000円 団体戦1種目につき 10,000円
※ 納入は、大会当日とする。なお、予選を行わず推薦者・推薦チームが決定する場合も納入義務を負う。
※ 抽選終了後、棄権する場合も納入義務を負う。
- 12 宿泊 宿泊施設の斡旋は行わない。参加者が各自で宿泊施設を確保すること。
- 13 用具検査 事前の用具検査を実施しない。ピスト上で不備が判明した場合は罰則を適用する。
- 14 競技会場 東北6県と北海道を加えた7道県でのローテーション開催とする。
- 15 競技役員 競技委員長：東北連盟理事長 技術委員：東北連盟理事長を含め近県から3名
DT事務局：東北連盟事務局長 地元役員：若干名
審判員：専属審判員(地元・近県) + 選手 ピスト補助員：12名(3名×4ピスト)
※ 経費は、参加料から支出する(支出基準は、別に定める。)